

広報 はくい

HAKUI
No. 811

地域をつなぐ情報誌

迎春

2020
(令和2年)

1

トピックス

- 市民の皆さまへ 年頭のごあいさつ 2、3
令和元年度まちづくり懇談会 -羽咋創生 新たなステップへ- ... 4
農林業センサスにご協力ください 19

表紙／白百合幼稚園もちつき会【関連記事24頁】



市民の皆さまへ



令和時代の「羽咋創生」へ 羽咋市長 山辺 芳宣

明けましておめでとうございます。皆さま方には、健やかに新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

また、日ごろより、市政運営に多大なご支援とご協力を賜り、厚くお礼と感謝を申し上げます。

さて、昨年、元号が平成から令和に改められ、新しい時代の幕開けとなりました。

元号「令和」は、奈良時代に大伴家持が羽咋を訪れた際に詠んだ歌もおさめられている「万葉集」を出典とする元号であり、「人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ」という意味が込められております。本市は、海と山の豊かな自然に恵まれ、古来よりすばらしい歴史と文化を受け継いできた地域であり、この「令和」の時代も、恵まれた自然環境と伝統ある文化を生かしながら、市民の皆さまが安心して快適に暮らすことができるよう、引き続き「羽咋創生」に邁進^{まいしん}してまいります。

具体的には、羽咋駅周辺整備による「まちなか」の賑わい創出や地域資源を活用した雇用の創出、移住・定住の促進や子育て支援などにより、人口減少対策や地域経済の好循環につながる取り組みの推進を図ってまいります。

一方で、社会インフラやICTインフラの整備により人口減少社会に対応したまちづくりにも取り組み、将来にわたって活力ある地域経済・社会の構築につなげてまいります。

また、Society5.0時代の技術を活用した、住民サービスの向上をはじめ、防災体制の充実や生活支援体制の構築による安全・安心なまちづくりの推進など、時代に合った各種施策を展開し、「羽咋創生」に積極的に取り組んでまいります。

結びに、本年も市民の皆さまの温かいご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、本年が皆さまにとって、素晴らしい1年となりますよう心からお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

年頭のごあいさつ

時代の変化に

即した提言を

羽咋市議会議長 稲村 信成



明けましておめでとうございます。

羽咋市議会を代表いたしまして、市民の皆さま方に新年のごあいさつを申し上げます。

近年、異常気象による大型台風や大雨などが、全国各地に甚大な被害をもたらしています。本市においても中小河川の氾濫や床下浸水、農地被害などが発生しました。これからは、自然環境の変化にも対応した防災対策、安全・安心なまちづくりに取り組んでいく時代になってきました。

さて、現在日本は“人口減少時代”と叫ばれております。羽咋市の人口変化と推計を見ると、2000年の国勢調査では25,541人、2019年12月1日現在の住民基本台帳で21,364人、国立社会保障・人口問題研究所の推計では2040年14,024人となっています。このような急激な人口減少に対し、本市策定の『がんばる羽咋創生総合戦略』での、「しごと」の創出、「ひと」の呼び込み、継続される「まち」づくり等々のさまざまな施策を、さらに積極的かつ迅速に実行しなければなりません。

市議会では、施策や事業の実現に向け、行政の確認と支援とともに、日々研鑽^{けんさん}し政策提言を行っております。市民の皆さま方のご期待に応えられますよう、議員一丸となり努力してまいります。市議会へのより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

市民の皆さま方の、ご健勝とご多幸をお祈り申し上げまして、年頭のごあいさついたします。

まちづくり懇談会を開催します

－ 羽咋創生 新たなステップへ －

市では、2月5日から2月25日にかけて、「令和元年度 まちづくり懇談会」を開催します。

令和3年度から10年間のまちづくりの指針となる「第6次羽咋市総合計画」や、人口減少社会への対応として取り組む「第2期がんばる羽咋創生総合戦略」、「羽咋駅周辺整備」などについて説明します。

市政に対するご意見やご提言などをお聞かせいただきたく、多くの皆さんの参加をお待ちしています。

開催日	対象地区	会 場
2月5日(水)	上甘田地区	上甘田公民館
2月6日(木)	越路野地区	越路野公民館
2月7日(金)	一ノ宮地区	一ノ宮公民館
2月12日(水)	余喜地区	余喜公民館
2月13日(木)	千里浜地区	千里浜公民館
2月14日(金)	富永地区	富永公民館

開催日	対象地区	会 場
2月17日(月)	羽咋地区	羽咋公民館
2月18日(火)	鹿島路地区	鹿島路公民館
2月20日(木)	粟ノ保地区	粟ノ保公民館
2月21日(金)	邑知地区	邑知公民館
2月25日(火)	神子原地区	邑知公民館神子原分館

時間 午後7時～午後8時30分

問い合わせ 市企画財政課 (☎22-7162)

ご意見(パブリックコメント)を募集します

市では、人口減少への対策や対応、その具体的な事業などを取りまとめた“第2期がんばる羽咋創生総合戦略”を策定し、この戦略に基づき、新年度から新たな“羽咋創生”に取り組んでいく方針です。

また、市民サービスの向上や、時代にふさわしい効率的で質の高い市政を実現するため、「第7次羽咋市行財政改革大綱」の策定に取り組んでいます。

今回、戦略と大綱(案)がまとまりましたので、広く市民の皆さまからのご意見をいただきたく、次のとおりご意見(パブリックコメント)の募集を行います。

1 募集期間 令和2年1月6日(月)～令和2年1月31日(金)

2 閲覧場所 下記のとおり

3 応募方法 住所、氏名、電話番号をご記入のうえ、直接持参いただくか、郵送、FAX、メール(様式は自由です)でご提出ください。市ホームページのパブリックコメントからも応募できます。

※いただいたご意見については、住所、氏名、電話番号を除き、その概要とそれに対する市の考え方について、後日、市ホームページなどで公表します(ご意見に対して個別の回答はいたしませんので、ご了承願います)。

第2期がんばる羽咋創生総合戦略(案)

閲覧場所

羽咋市まち・ひと・しごと創生本部事務局(市役所3階)、
市内各公民館、市ホームページ

問い合わせ・応募先

羽咋市まち・ひと・しごと創生本部事務局
(〒925-8501 羽咋市旭町ア200番地)
☎0767-22-7192、FAX0767-22-7195
e-mail post@city.hakui.lg.jp

第7次羽咋市行財政改革大綱(案)

閲覧場所

市総務課(市役所3階)、
市内各公民館、市ホームページ

問い合わせ・応募先

市総務課・行革推進係
(〒925-8501 羽咋市旭町ア200番地)
☎0767-22-7161、FAX0767-22-7135
e-mail post@city.hakui.lg.jp

あなたの身の安全を守る情報は、「羽咋市安全・安心メール」で！

ご自身とご家族の安全・安心のために

市では、災害に関する「避難情報」や「避難所情報」、「危険事案に関する情報」などの防災情報を「羽咋市安全・安心メール」でお知らせしています。

12月1日現在、「羽咋市安全・安心メール」で市からの防災情報を受け取っている人は1,595人です。

10月に「羽咋市安全・安心メール」の登録用チラシを全家庭に配布したところ、約600人が新規登録されました。それでも、登録率は全市民の7%で、世帯数換算では18%の情報伝達率であり、市民の多くの人が大切な情報を受け取れない可能性があります。

この紙面を見ているときにこそ登録し、いち早い避難対策の一步としてください。

チラシを見ても登録できなかった人は、最寄りの携帯電話会社で操作を依頼するか、市環境安全課でも登録のお手伝いをしますので、お気軽にお越しください。

羽咋市安全・安心メールは、気象や防災に関わる情報をいち早く携帯電話やスマートフォンにメールで配信するサービスです。

**登録
無料**

防災行政無線 の放送内容

気象情報

- ・大雨警報
- ・暴風警報
- ・大雪警報
- ・土砂災害警戒情報 など

地震など緊急情報

- ・地震情報
- ・津波情報
- ・国民保護情報(ミサイルなど)

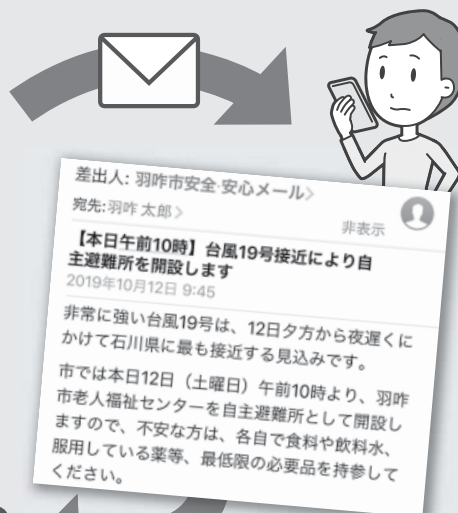
避難情報等

- ・避難勧告、避難指示
- ・避難所開設 など

危険事案の目撃情報

- ・クマ、イノシシ、
不審人物 など

メールが届く



早期避難



- 1 防災無線が聞こえないときでも内容が確認できる
- 2 気象の変化や災害の危険の高まりなどをいち早く知ることができる
- 3 いち早い情報収集により、災害への備えや避難行動に素早く移せる



ご登録方法

t-hakui@sg-m.jpのアドレスに空メールを送信し、返信メールに記載されたURLにアクセスするか、右のQRコードを読み取って、案内に従ってお手続きください。



問い合わせ 市環境安全課・地域防災係 (☎22-7176)

誰もが安心して住める福祉のまちづくりを目指して

～132人が新たに民生委員児童委員、主任児童委員の役割担う～

民生委員児童委員、主任児童委員の改選が全国一斉に行われ、羽咋市でも12月1日付けで民生委員児童委員116人、主任児童委員16人の皆さんが委嘱されました。

民生委員児童委員は、高齢者・障がい者・低所得者など社会的に弱い立場の人たちの相談・援助活動や児童の健全育成などを主な職務としています。生活する上で困難な問題が生じたとき、親身になって悩みなどを聞き、福祉サービスの紹介や行政機関とのつなぎ役を務めます。

主任児童委員は、児童・妊産婦の福祉に関する相談・援助活動を専門的に担当し、他の委員とともに、子ども虐待の防止活動にも取り組みます。

生活上の悩みや困りごとなどは、お近くの民生委員児童委員、主任児童委員にご相談ください。

委嘱を受けた民生委員児童委員、主任児童委員の方々

羽咋地区(27人)

■民生委員児童委員

開田 朝枝(川原町)
高見ますほ(川原町)
篠田ちえ子(川原町)
鳥井 和子(東川原町)
土谷 明美(鶴多町)
室田真由美(松ヶ下町)
山口 邦彦(御坊山町)
定免久美子(御坊山町)
鍋田たつ子(旭町)
若狭 康子(旭町)

荒木田喜美枝(東的場町)
平場 和子(東的場町)
武田 涼子(本町)
山西 信子(本町)
中谷 規雄(中央町)
川邊美代子(中央町)
山口 高子(南中央町)
石野 静江(島出町)
谷口満喜子(島出町)
松榮 禮子(島出町)
平田 好美(大川町)
牧野 静子(大川町)
川部 富江(大川町)
岡田 勝頼(大川町)
千田与志子(釜屋町)

■主任児童委員

坂本 香苗(東川原町)
澤田千恵子(御坊山町)

千里浜地区(12人)

■民生委員児童委員

松林 順子(千里浜町)
水元 正人(千里浜町)

西寿美和子(千里浜町)
出村 敦子(千里浜町)
中村由紀子(千里浜町)
川畑 令子(千里浜町)
村上 羊子(千里浜町)
遠藤千恵美(千里浜町)
宮本美智代(千里浜町)
丸谷れい子(千里浜町)

■主任児童委員

宮本桃美子(千里浜町)
池縁由美子(千里浜町)

栗ノ保地区(12人)

■民生委員児童委員

嵐 一栄(新保町)
虎尾 由香(新保町)
酒井 三郎(栗生町)
酒井まき子(栗生町)
井表登喜美(栗原町)
杉村 覚(土橋町)
大橋 武俊(兵庫町)
西田 直美(兵庫町)
中田紀代子(兵庫町)
畝 幸子(立開町)

■主任児童委員

北出智恵子(新保町)
山上 順子(栗生町)

富永地区(13人)

■民生委員児童委員

藤澤 勲(太田町)
湯尾 知代(太田町)
柳生優美子(三ツ屋町)
森 達朗(石野町)
村田 純子(深江町)

高田 恵子(若草町)
青木 欣治(若草町)
今江 理恵(吉崎町)
西浦 敏昭(吉崎町)
古濱富士子(次場町)
沼田千加子(次場町)

■主任児童委員

浅野 小菊(石野町)
櫻井真知子(深江町)

邑知地区(27人)

■民生委員児童委員

稲葉 真也(飯山町)
平内 成一(飯山町)
大谷 辰伸(宇土野町)
義ト 義隆(白瀬町)
鈴木 広昭(上白瀬町)
大家百合子(福水町)
山本 英明(中川町)
宮下 昇(神子原町)
道口 辰子(神子原町)
北口 輝幸(千石町)
山口 正造(菅池町)
浅野 正之(千代町)
宮崎 禮子(垣内田町)
勝田 博明(四町)
高田 恵子(上江町)
辻本 長衛(千田町)
吉岡 忠昭(円井町)
西川江利子(本江町)
原田慶太郎(本江町)
境井 信幸(本江町)
三浦 治(尾長町)
岡田 孝一(尾長町)
浅野 弘喜(志々見町)

松田 行輝(堀替新町)
深見 正二(菱分町)
宮崎 忠彦(垣内田町)
吉野 良子(志々見町)

■主任児童委員

余喜地区(12人)

■民生委員児童委員

菊澤 修(酒井町)
釜井美喜子(酒井町)
四飯とき江(四柳町)
藤田 典知(四柳町)
堀田 康子(大町)
折本 利美(大町)
中村 久子(大町)
太田めゑ子(金丸出町)
大海 敬(金丸出町)
岡山はる美(下曾祢町)

■主任児童委員

上野 典子(大町)
新田 照子(金丸出町)

鹿島路地区(5人)

■民生委員児童委員

濱名 猛(鹿島路町)
備後 修一(鹿島路町)
湯辺 秀一(鹿島路町)
備後 誠(鹿島路町)

■主任児童委員

三宅 立美(鹿島路町)

越路野地区(8人)

■民生委員児童委員

高野 源作(千路町)
立中由美子(千路町)

池田真理子(千路町)
柳澤 豊志(柳田町)
金山 良一(柳田町)
小笠原真理子(柳田町)
川崎 隆(上中山町)

■主任児童委員

田中 久美(千路町)

一ノ宮地区(9人)

■民生委員児童委員

塩谷 伸一(一ノ宮町)
谷口 明己(一ノ宮町)
島多 章子(一ノ宮町)
日下 啓子(寺家町)
高瀬 重勝(寺家町)
本吉 広巳(滝町)
竹津 篤義(滝町)
磯見 順子(滝町)

■主任児童委員

竹津 克生(滝町)

上甘田地区(7人)

■民生委員児童委員

千崎真知子(柴垣町)
浅野 正則(柴垣町)
結城 八郎(柴垣町)
松田 久(柴垣町)
岡本真由美(柴垣町)
長濱 恵司(滝谷町)

■主任児童委員

東 淑子(柴垣町)

(以上132人)

問い合わせ 市地域包括ケア推進室 (☎22-5314)

公立羽咋病院 会計年度任用職員募集

職 種	人 員	応募資格・職務内容
①看護師	18人程度	看護師免許を有する人
②看護補助員 (ケア担当)	25人程度	患者介助、看護業務補助 (早出・遅出勤務、休日勤務、希望する人で状況により2交代夜勤あり)
③看護補助員 (書類サポート担当)	4人程度	看護業務補助、物品管理など
④医師事務作業補助員	16人程度	医師の指示のもとに行う事務補助 (電子カルテ操作、書類作成、患者呼び込みなど)
⑤健診室作業補助員	1人程度	電子カルテ操作、書類作成など
⑥社会福祉士	1人程度	社会福祉士免許を有する人
⑦管理栄養士	1人程度	管理栄養士免許を有する人
⑧薬剤科業務補助員	2人程度	薬剤師業務補助、物品管理など
⑨中央材料室業務補助員	1人程度	医療器材の洗浄・消毒業務、院内の物品集配送などの運搬業務
⑩眼科補助員	2人程度	視力測定・視野測定など眼科検査、診療補助、事務業務補助
⑪臨床検査科業務補助員	2人程度	検査業務補助、検体の運搬など
⑫厨房調理業務員	20人程度	病院厨房内での調理など(早出・遅出勤務あり)
⑬事務補助員(医事管理室)	1人程度	外来患者の呼び込み、診療録の入出庫作業、消耗品管理など
⑭事務補助員【障がい者採用】	2人程度	書類作成・配布、物品管理などの事務補助
⑮患者送迎用自動車運転手	2人程度	普通自動車第一種免許を有する人 (患者送迎、駐車場の誘導整理など)

※詳細は、公立羽咋病院ホームページ(<https://www.hakuihp.jp>)をご覧ください。

勤務条件など

勤務時間週38時間45分の範囲内で勤務。原則8:30～17:15。

(ただし、所属によっては早出・遅出勤務、休日勤務、2交代夜勤があります。※各種手当あり)

⑮の職種については、8:15～12:00の隔日勤務(週2～3日)。金曜日のみ7:15～12:00。

交通費を支給するほか、有給休暇や社会保険制度(一部の職種を除く)があります。

採用予定 令和2年4月1日

任用期間 1年

採用試験 2月上旬～中旬予定(受験者に別途ご案内します)

必要書類 履歴書(市販のもの)、

写真(6カ月以内に撮影した写真を履歴書に貼付)

※有資格者の人は、免許証の写しを添付してください。

受付期間 1月6日(月)～1月20日(月)必着



申込み・問い合わせ 〒925-8502 羽咋市市場町松崎24番地
公立羽咋病院総務課・職員係 ☎22-3307

市議会 定例会



説明に立つ山辺市長

令和元年第4回羽咋市議会定例会は、12月2日から17日まで開かれ、市長提出議案15件、認定7件が可決・認定・同意されました。

山辺市長は、12月2日、提出議案の説明に先立ち、令和2年度の予算編成方針を説明し、総合計画をはじめとした各種計画策定の進捗状況などについて報告しました。

主な内容は次のとおり。

「令和時代の羽咋創生」として、新たな飛躍へ

令和2年度に向け、第1期「がんばる羽咋創生総合戦略」の検証を行うとともに、「令和時代の羽咋創生」として、新たな飛躍に向けた第一歩と位置づけ、新しい視点も取り入れながら第2期「がんばる羽咋創生総合戦略」の策定を行い、各種事業に取り組んでいきます。

具体的には、羽咋駅周辺整備による「まちなか」の賑わい創出や地域資源を活用した雇用の創出、移住・定住の拡大や子育て支援などにより、引き続き人口減少対策や地域経済の好循環につながる取り組みを推進します。

一方で、国土強靱化や公共施設等総合管理計画による社会インフラやICTインフラの整備により、人口減少社会に対応したまちづくりにも取り組み、将来にわたって活力ある地域経済・社会の構築につなげていきます。

また、Society5.0時代の技術を活用した住民サービスの向上をはじめ、防災体制の充実や生活支援体制の構築による安全・安心なまちづくりの推進など、時代に合った施策を展開し、「羽咋創生」に積極的に取り組んでいきます。

予算編成では、国の補正予算の活用を図りながら、切れ目のない事業実施を目指します。

歳入面では、景気の回復基調などにより、雇用情勢は着実に改善しているものの、市税においては法人市民税の税率改正などにより増収は期待できないものと考えています。

さらに、地方交付税についても、人口減少などにより増収が見込めない状況であり、財政の健全化が求められる状況に変わりはないものと考えています。

こうした状況から、引き続き、事業の選択と集中を高めるとともに、ふるさと納税の推進などによる自主財源の確保にも努め、一層の創意工夫を図りながら、健全財政の維持に努めます。

第6次羽咋市総合計画

去る8月に実施した住民意識調査の結果、若い世代を中心に子育て環境や住環境の整備充実を求める傾向が高まっており、またシニア世代では買い物支援などの日常生活に関するニーズが高まっています。

これらの結果を踏まえ、2月中に各地区で「まちづくり懇談会」を開催し、より多くの市民の皆さま

の声をお聞きする機会を設け、将来のまちづくりの方向性を定めていきたいと考えています。

第2期がんばる羽咋創生総合戦略

去る10月28日に開催した「羽咋市まち・ひと・しごと創生総合戦略会議」で、素案を提示しました。

同戦略の基本的な考え方としては、第1期に引き続き人口減少対策を実施するとともに、人口減少社会に適応したまちづくりを行うことについても重視しました。

このため、基本目標に「安全・安心・快適な環境の整備」という項目を追加しています。

また、「女性に魅力あるまちづくり」、「SDGsの理念を取り入れた地域づくり」、「IoTやAIなどの未来技術を取り入れた創造社会の実現」、「広域連携を生かした能登の魅力の発信」の4つの取り組みについては、まち・ひと・しごとに関わるさまざまな事業で横断的に展開することとしています。

今後は、委員の皆さまからいただいたご提案やご意見などを盛り込むとともに、議会や市民の皆さまからご意見を賜り、今年度末を目標に新たな戦略を策定します。

第7次行財政改革大綱

現在、庁内組織の「行財政改革推進本部」や市民委員からなる「市民行財政改革委員会」などを開催し、第7次の大綱策定に向けて取り組んでおり、去る10月29日に開催した市民行財政改革委員会で大綱の素案を提示しました。

第7次大綱の基本理念を「未来につなぐ魅力あふれる羽咋市」とし、行財政運営が適切に継続できるよう4つの基本方針「市民参加と協働のまちづくりの推進」、「市民サービスの向上」、「効率的かつ効果的な行財政運営の推進」、「人材育成と組織機構の見直し」を掲げ、各種事業に取り組んでいきます。

本大綱では、持続可能な社会の

実現を目指すSDGsの視点、IoTやAI、RPAなど未来技術の活用による業務の効率化、公共施設等総合管理計画に基づく施設の適正管理などを重要な施策として位置付けています。

今後は、議会への説明や、パブリックコメントによる市民の皆さまからのご意見などを参考にしながら、今年度末までに新たな行財政改革大綱を策定します。

地域商社機能の拡充

今年度、のとししをはじめ、能登うなぎやサツマイモの紅はるかなど地域産品を活用した商品開発を行い、開発した商品の地域外への販路拡大に向けて、金沢や東京の百貨店、小松空港、高知県のショッピングモールでの販売を実施しました。

特に、主な商圏ととらえる金沢での販売などを行うことで、本市をより身近に感じていただき、道の駅を中心に市内へ訪れていただく良い機会になったと考えています。

今後の取り組みとしては、株式会社日本旅行との連携による大阪駅や大阪の百貨店での催事を予定しており、販路の拡大を図ります。

また、現在、加工品開発などの拠点として「はくい地域産業センター」の3月竣工に向けた改修を行っています。

当面は、販売実績のあるサツマイモチップスやペーストを中心に製造を行い、新たな特産品として販売を拡大する方針です。

地域包括ケアシステムの推進

公民館単位の「第2層生活支援協議体」の立ち上げへの支援として、今年度は新たに3地区で「地域で支えあうまちづくり」を考える懇談会を実施しました。

地域のニーズに応じた身近な「通いの場」を開設・運営する住民グループも増えており、11月末現在における週1回以上の「通いの場」は年度当初より4カ所増え、

18カ所となっています。

また、11月14日には、さまざまな理由により買い物に支障を来している「買い物弱者」への支援として、一ノ宮公民館で「買い物支援マルシェ」を開催しました。

この「買い物支援マルシェ」は、金沢大学との共同研究や、第2層生活支援協議体における地域課題への対応策として、一ノ宮ささえ愛隊や羽咋市商業協同組合、障害福祉サービス事業所の協力を得て、実現したものです。

買い物に訪れた人にとっては商品を選ぶ楽しみや交流の場、商店にとっては買い物ニーズの把握の機会、障害福祉サービス事業所にとっては地域との交流の場となり、それぞれの活動が地域包括ケアシステムの推進につながることを期待されることから、今後市内全域への波及を図ります。

今後、住民主体の助け合い活動への支援を行いながら、だれもが住み慣れた地域で暮らし続けることができる地域包括ケアシステムの推進に努めます。

【人事案件】

- ◆教育委員会委員として、岡田規子氏（上江町・新）の選任に同意しました。
- ◆固定資産評価審査委員会委員として、林由喜雄氏（島出町・再）の選任に同意しました。
- ◆千里浜財産区管理委員として、宮本亮氏（千里浜町・新）の選任に同意しました。
- ◆人権擁護委員として、河野ひさゑ氏（千里浜町・再）、高井勇學氏（的場町・再）、山本まり子氏（石野町・再）を適任と答申しました。

羽咋駅周辺整備について

羽咋駅周辺の活性化や賑わい創出を図るため、すべての世代が集える交流機能、都市防災などの広場機能および商業機能を備えた（仮称）「駅周辺賑わい交流拠点」の整備や、都市計画道路川原町線の整備、長者川改修の実施に向け、広くご意見を伺いながら検討を行っています。

11月には、民間活用による市場性の有無やサービスの充実を図るため、サウンディング型市場調査を実施し、市内外の民間事業者から広く意見やアイデアをいただきました。

現在、これらの精査・分析を行っており、年内には調査結果を公表する予定です。

また、年明けには、羽咋駅周辺整備基本計画の素案をお示しし、議会をはじめ市民の皆さまから改めてご意見をいただき、今年度末を目途に策定していきます。

【可決された議案】 〈市長提出分〉

- ◆令和元年度羽咋市一般会計補正予算（第3号）◆令和元年度羽咋市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）◆令和元年度羽咋市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）◆令和元年度羽咋市介護保険特別会計補正予算（第2号）◆令和元年度羽咋市水道事業会計補正予算（第1号）◆羽咋市印鑑条例の一部改正について ◆議会の議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部改正について ◆常勤の特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について ◆一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について ◆菅池辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について ◆神子原農林水産物加工販売施設の指定管理者の指定について ◆千里浜宿泊施設の指定管理者の指定について

【一般質問】

※質問内容や市長はじめ執行部からの答弁内容は、近く発行される『市議会だより』をご覧ください。

もうすぐ確定申告の時期 インターネットを使った“e-Tax”が便利！

1 確定申告書は国税庁HP「確定申告書作成コーナー」で！

国税庁ホームページ (<https://www.nta.go.jp>) の「確定申告書等作成コーナー」を利用し、確定申告書を作成することができます。

作成した申告書（データ）は、そのままe-Taxで税務署に送信（申告）することができます。

※e-Taxのご利用に当たっては、マイナンバーカード、ICカードリーダライタの購入などの事前準備が必要です。詳しくは、e-Taxホームページをご覧ください。



確定申告書
作成コーナー



www.nta.go.jp

検索

■国税庁HPで作成した申告書の提出方法

(1)税務署で発行したID・パスワードをお持ちの人

「確定申告書等作成コーナー」を利用して作成した申告書データを、同コーナーの画面上からそのままe-Taxで税務署に送信（申告）することができます。

(2)税務署で発行したID・パスワードをお持ちでない人

「確定申告書等作成コーナー」を利用して作成し、保存した申告書データを、ご自宅やコンビニのプリンタで印刷し、郵送などで提出できます。

2 いつでも、どこでもスマホで確定申告！

国税庁ホームページ (<https://www.nta.go.jp>) の「確定申告書等作成コーナー」ではスマホやタブレットを利用しても、申告書を作成することができます。

※作成した申告書の提出方法については、上記の申告書の提出方法を参照してください。



3 マイナンバーの記載にご注意ください！



マイナンバー
の記載と本人確認書類
の写しの添付が必要！

税務署へ提出する確定申告書には、マイナンバーの記載と本人確認書類（マイナンバーカードまたは通知カード+運転免許証など）の提示または写しの添付が必要です。

申告書などへのマイナンバーの記載は、申告者ご本人のほか、控除対象配偶者、扶養親族および事業専従者などのマイナンバーも必要です。

問い合わせ 七尾税務署（☎0767-52-3381）

七尾税務署での確定申告の相談の受付は、2月17日(月)からです。

申告のために来署する人は、開設日以降にお越しいただきますようお願いいたします。

期間 2月17日(月)～3月16日(月)（土日、祝日は除く） 時間 9:00～16:00

※会場の混雑状況により、16:00前であっても受付を終了させていただく場合があります。

らぶ♥はくい基金活用しませんか？

助成金の申し込みを募集します

- 1 助成対象 羽咋市市民憲章の実践活動を自発的に展開する団体や個人
- 2 助成金額 1件当たり 標準金額5万円 (限度額20万円)
- 3 活動基準
次のいずれかの事項に関する研究、出版、製作活動および団体・指導者の育成、そのほかの羽咋市市民憲章の普及推進活動が羽咋市民の自主的参加により行われ、営利を目的としないもの。
(1)歴史を尊重し、教養を高めること
(2)自然を保護し、環境美化を推進すること
(3)社会を浄化し、家庭教育を推進すること
(4)ボランティア精神を高め、地域コミュニティを振興すること
(5)その他(1)~(4)に準ずること
- 4 申請書 次の受付窓口でお受け取りください。市ホームページからもダウンロードできます。
- 5 受付窓口 市生涯学習課 または 市内各公民館
- 6 受付期間 1月6日(月)~1月31日(金)
- 7 選考と発表 3月上旬予定
- 8 贈呈式 5月下旬

皆さんの活動をバックアップ (らぶ♥はくい基金の実績)

市民憲章のちかいを実践している団体や個人を側面的(経済的)に援助するため、羽咋市市民憲章推進基金協会が昭和57年に設立されました。これまでに、羽咋市市民憲章推進基金(らぶ♥はくい基金)から165件(総額1,736万円)の助成金を交付しました。

平成24年度、市の基金会計に「羽咋市市民憲章推進基金」を設立し、公益信託での基金運用から、市での基金運用に変更しました。

今までどおり、基金から生じた「利子」を助成金として団体・個人に交付します。

昨年度の助成金贈呈先と助成金額 羽咋市青年団協議会

「羽咋市青年団協議会結成六十周年記念事業」20万円

会員を募集します

羽咋市市民憲章推進協会の趣旨に賛同される人(会員)を募っています。運営会費は年額1,000円です。同協会事務局(市生涯学習課内)までご持参くださるか口座振込でお願いします。
北國銀行 羽咋支店(普通) No.147604
(羽咋市市民憲章推進協会)
※振込手数料がかかります

市民憲章とは… いい人いいまち実践します。みんなのちかい

羽咋市市民憲章は、昭和48年に羽咋市市制15周年を記念して制定されました。

起草委員会を組織し、話し合いを重ねてより多くの市民が参画して作り上げるという理念の下、休日や夜間を利用して当時の青年・女性団体の有志が、無作為に選んだ千人の市民に面接調査しました。

その結果、「こんな市民になろう」「こんなまちをつくろう」という希望や意見を吸い上げて「市民共同のちかい」としてまとめられたものが、羽咋市市民憲章です。

問い合わせ 市生涯学習課 (☎22-9331)

ベビーセミナーのご案内

要予約

妊娠中の不安を和らげ、自信をもった妊娠生活がおくれるよう、「ベビーセミナー」を開催します。お気軽にご参加ください。



対象	妊婦、夫
日時	1月19日(日) 14:00~16:00 (受付13:45~)
場所	羽咋すこやかセンター 2階 研修室
内容	講師：小児科医 轟 千栄子氏 ・赤ちゃんの成長について(新生児の特徴、発育の目安など) ・赤ちゃんとの暮らしについて ・予防接種について
持ち物	母子健康手帳、飲み物
申込期限	1月16日(木)

問い合わせ・申込み 市健康福祉課・健康推進係 (羽咋すこやかセンター内 ☎22-1115)

はくい子育て情報局

各教室や健診のお問い合わせは

健康福祉課

☎22-1114へ



乳幼児健診

場所 羽咋すこやかセンター

受付日時

●3歳児健診(平成28年8月生)

1月15日(水) 12:45~

●1歳6カ月児健診(平成30年6月生)

1月16日(木) 12:45~

●4カ月児健診(令和元年9月生)

1月28日(火) 13:00~

※乳幼児健診などの日程は、市ホームページでも確認できます。



子育てふれあい広場

未入所児とその家族を対象に、遊びや情報交換の場として、保育所(園)・認定こども園で、子育てふれあい広場を開催しています。

時間 午前9時30分~11時

保育所(園) 邑知保育園(☎26-0059)、こすもす保育園(☎22-8181)
西北台保育所(☎22-1559)、千里浜保育所(☎22-0764)
とき保育園(☎24-1001)

認定こども園 羽咋幼稚園(☎22-5318)、羽咋白百合幼稚園(☎22-0498)

※こすもす保育園では月~金の上記時間中、子育て支援室や園庭を開放しています。

と き	内 容	と ころ
1月7日(火)	お正月遊びを楽しもう ★大きくなったね(身体計測)	こすもす保育園
9日(水)	新年お楽しみ会	千里浜保育所
10日(木)	新年お楽しみ会	羽咋白百合幼稚園
14日(火)	みかん湯でぽっかぽか!	こすもす保育園
15日(水)	正月あそびをしよう	西北台保育所
15日(水)	おしょうがつ遊びをたのしもう!	羽咋幼稚園
17日(金)	冬の感染症対策について(看護師相談)	とき保育園
17日(金)	新聞あそびをしよう	羽咋白百合幼稚園
20日(月)	いっしょにあそぼう!	邑知保育園
21日(火)	★冬の野菜を使ったぞうすいを食べてあったまろう!	こすもす保育園
22日(水)	大きくなったかな?(身体測定)	羽咋幼稚園
23日(木)	新聞紙であそぼう!	千里浜保育所
24日(金)	劇あそびをしよう	羽咋白百合幼稚園
27日(月)	節分グッズを作っていっしょにあそぼう	邑知保育園
28日(火)	まめまきグッズを作ろう!	こすもす保育園
29日(水)	鬼をやっつけよう	西北台保育所
29日(水)	『また来年お会いしましょう』の会	羽咋幼稚園
31日(金)	鬼のお面を作ろう! 足湯でぽっかぽか!	とき保育園
31日(金)	オニのお面を作ろう	羽咋白百合幼稚園



はくい子育てサロン(☎22-1518)

子育て中の方々が、子どもと一緒にちょっと寄って、ホッとできる場です。どなたでもお気軽にどうぞ。

場 所 あだちストアジョイフル店

時 間 午前9時~午後4時45分

お休み 年末年始、日曜日、祝日

催し物



☆育児相談 1月8日(水)

午前10時~正午(受付11時まで)

保健師・栄養士が相談にのります。

☆お誕生会 1月15日(水)

午前10時30分~11時30分

☆お楽しみデー 1月22日(水)

午前10時30分~11時30分

担当: 千里浜保育所

☆育児講座 1月29日(火)

午前10時30分~11時30分

「琴の演奏会&体験」

講師: 山本 利美 さん

玉田 幸 さん

こすもす保育園親子育児講座

1月21日(火) 午前10時~11時

「冬の野菜を使ったぞうすいを

食べてあったまろう!」

講師: こすもす保育園 栄養士

西屋 美知代 さん

千里浜児童センター休館のお知らせ

建物の老朽化のため、千里浜児童センターの改修工事を行います。

工事期間は、令和2年2月末までの予定です。その間、千里浜児童センターを休館します。建物のほか、芝生にも立ち入ることが出来ません。

ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

市健康福祉課・子育て支援係(☎22-1114)

各種行事のお知らせ

休館に伴い、各種行事を千里浜保育所で開催します。

新年会 1月11日(土) 午後2時~

豆まき 2月1日(土) 午後2時~

参加を希望される人は、2週間前までに電話連絡をお願いします。

千里浜児童センター(☎22-6318)

利用料
無料



■開館時間
午前9時30分～午後6時

■1月の休館日
1日(水)～3日(金)、7日(火)、14日(火)、
21日(火)、28日(火)
*休館日は毎週火曜日です。
(火曜日が祝祭日の場合はその翌日です)

■連絡先 ☎22-9777

■わくわくおはなし会(4歳～小学校低学年)

日時 1月11日(土)
午前10時～11時

場所 図書館内・おはなしコーナー

■よちよちおはなし会(0歳～3歳)

日時 1月27日(月)
午前11時～11時30分

場所 コスモアイル羽咋・和室

・ 今月の本棚 ・
温かいスープをどうぞ



「絵本の中の幸せスープレシピ」
東条真千子/著 辰巳出版

子供の頃に読んだ絵本を、大人になって読み返してみると違った発見や感動があります。子供の頃はおいしそうに思えたスープも、今なら作ることが出来るかも……。ココロもカラダも温まる大満足の絵本スープレシピ。どうぞ、召し上がれ。

・ 子どもの本棚 ・
まる○ さんかく△ しかく□



「まちには いろんな かおが いて」
佐々木マキ/文・写真 福音館書店

まちを歩いてまわりを見てみると、いろいろなものが顔にみえてくる。笑った顔、気分のいい顔、困った顔、ぽかんとした顔……。そんな顔から会話が聞こえてくるみたい。みんなには、どんな顔に見えるのかな？

新着図書のご案内

一般向け

いもうと(赤川次郎)ベシックインカム(井上真偽)ライオンのおやつ(小川糸)小箱(小川洋子)巡礼の家(天童荒太)人間(又吉直樹)彼女たちの犯罪(横関大)ツナグ 想い人の心得(辻村深月)サンズイ(笹本稜平)べらぼうくん(万城目学)三人寄れば無礼講(清水ミチコ)不良という矜持(下重暁子)「生類憐みの令」の真実(仁科邦男)狂瀾怒濤(エドワード・ゴーリー)円谷幸吉 命の手紙(松下

茂典)氷室冴子とその時代(嵯峨景子)英文サインのデザイン(小林章)地図帳の深読み(今尾恵介)ゲーム理論とマッチング(栗野盛光)騙されてませんか(荻原 博子)



子ども・ティーン向け

15歳、まだ道の途中(高原史朗)菜の子ちゃんとマジムの森(富安陽子)百桃太郎(原京子)またね、かならず(草野たき)しあわせなハリネズミ(藤野恵美)ぼくのまつり縫い(神戸遙真)ランドセルは海を

越えて(内堀タケシ)桃太郎は盗人なのか?(倉持よつば)Scratchおもしろプログラミングレシピ(倉本大資)お札に描かれる偉人たち(楠木誠一郎)日本のスゴイ科学者(日本科学未来館)そんなにみないでくださいな(accototo)こどもかいぎ(北村裕花)たのしいローマ数字(デビッド・A.アドラー)おしょうがつバス(藤本ともひこ)しろいしろいころわん(間所ひさこ)やすみのひ(小池壮太)おきなぐさ(宮沢賢治)OH NO!(木坂涼)

『本の福袋』貸し出します！ (限定100袋)

日時 1月4日(土)～

場所 図書館内

どんな3冊が入っているかはお楽しみ！

大人向け・子ども向けがあります。(無くなり次第終了)



お元気ですか？

ふるさとさん

No. 391

牧野真理子 さん(44歳)

(飯山町出身・
神奈川県在住)



羽咋には驚きがあります

羽咋病院で生まれてから高校卒業までの18年間、羽咋で育ちました。大阪の大学に進学した後、仕事のため東京に移り住み、今は結婚して神奈川で暮らしています。羽咋を出てもう26年も経つなんて…実感があまりないのは、毎年必ず帰省しているからかもしれません。

私が羽咋を初めて外側から眺められたのは、大学生のころです。友人に羽咋出身だと言うと、「千里浜ってあるやん！海岸を車で走れるってめっちゃすごい？」と言われました。私は、海なんてものは海岸に車で入ってとめて遊ぶものだと思っていたので、まさかそれができるのが日本で千里浜だけだとは知らず、驚きました。また、他の海岸では「サンダルに砂が入ったー」と嫌がる小

学生の息子が、千里浜のなめらかな砂は気持ちがいいのか、喜んで波に向かっていきます。

最近になりますが、夫の友人が「羽咋市の自然栽培がすごい！」とSNSに投稿しているのを目にして、「今度は何！？」と思いました。まず、羽咋がUFOなどという確認すらされていないものを名物にしたときには目を丸くしました。その後、ローマ法王に神子原米を献上したと聞いて度肝を抜かれたのも束の間、今度は自然栽培です。農薬はともかくとして肥料すら使わないという、慣行農業と真逆に行くその姿勢に、つい期待してしまいます。本当に、羽咋には驚かされ続けています。

羽咋の海も山も川も田んぼも、海産物も農産物も、私にとっては「当

然そこにあるもの」で、取り立てて自慢するようなものではないと思っていました。ですが、東京生まれの夫にはすべてがキラキラして見えるそうで、毎年の羽咋への帰省を私より楽しみにしています。JAはくいや千里浜の道の駅で、お土産を山のように買い込む夫の姿は、我が家の夏の風物詩になっています。また、毎日食べるお米ももちろん羽咋米です。家族揃って「もう他のところのお米じゃ満足できない」と話すほど美味しいです。

昔から変わらない美しい里山の風景と、いつも新しいことに挑戦し続ける人たち。そんな安定と革新をあわせ持つ羽咋は、類のない、自慢できるふるさとです。

外国語指導助手(ALT)

羽咋 Mr.ジェイミーの 体験記



Hello

It's January 2020. A new month, a new year, a new decade. Maybe you remember my article last January? I made some resolutions. They were to improve my Japanese, eat healthier food, and to take a photograph of beautiful birds in the snow. I think that I improved my Japanese. I have been studying for the Japanese Language Proficiency Test (JLPT), and I have been eating healthier food. Unfortunately, I didn't take the photograph. But this year I managed to see, do, and experience many other things in Hakui and across Japan. So, it's OK to not achieve everything you set out to do. This year, I want to pass the JLPT Level 2, climb Hakusan and Tateyama, and visit Hokkaido. What do you want to do this year? For the turtles born here at Chirihama, it's the start of something new. Maybe it could be the same for you? Stay safe this winter!

こんにちは

2020年の1月になりました。新しい月、新しい年、新しい10年の始まりです。

昨年1月の私の記事を覚えていますか？2019年の抱負について書いたものでした。内容は、日本語を上達させ、健康的な食事をとり、きれいな鳥や雪の写真を撮ることでした。

日本語は上達したと思います。日本語能力試験(JLPT)のために勉強してきましたし、健康的な食生活を送ってきました。残念ながら写真は撮れませんでした。今年は羽咋を含む日本中で、そのほか多くのものを見て、実際にやって、経験してきました。ですので、みなさんも、あなたの目標すべてを達成しなくても構いません。

今年は、JLPTのレベル2に合格すること、白山と立山に登ること、北海道へ行くことを目標にしています。あなたは今年何をやりたいですか？ここ千里浜で生まれたウミガメにとって、何か新しいことの始まりです。おそらくあなたにとっても同じではないでしょうか？

この冬、気を付けて過ごしてください。



農福連携で地域を元気にするヒーロー

宮中さんは、障がいのある人が、働くためのトレーニングをする就労継続支援事業所“ライフサポート村友(以下「村友」)”の管理者をしています。

村友では、平成29年度から、自然栽培を通して、障がいがあっても高齢になっても地域で支え合って幸せに暮らしていく共生社会を目指し、耕作放棄地の再生や障がい者の雇用、食の安全など、地域課題の解決にもつながる、農福連携の取り組みをしています。

はじめは、小さな耕作放棄地での作業からのスタートでした。ま



秋の収穫祭でサツマイモ掘りに参加した皆さん

た、自然栽培はおろか慣行栽培のノウハウすらなく手探り状態でしたが、JAや地域の人に教えてもらいながら、1年目を乗り切ったとのこと。「ちゃんと収穫できたことや取り組みを通じて、地域の人たちが、自分たちを農業に携わる仲間として迎えてくれた」と振り返る宮中さん。

1年目に実績を作ったことや、地元へ配布している“村友通信”の効果もあり、2年目からは「うちの土地でもやってくれないか」と声がかかることが増え、現在作業している農地面積は当初の8倍ほどになったとのこと。

「収穫のときにいろんな参加者が来てくれ、一緒に作業し、みんなが喜んでいるのを見るとうれしくなる」とやりがいを語ってくれました。また、「コミュニケーションがとれずに家にこもっていた方が、畑作業をきっかけに、通ってくれるようになり、自分の居場所を見つけて笑顔で冗談を言うようになったことも、取り組みを通じて得

られる喜び」とも話してくれました。

宮中さんは、自然栽培に取り組んで自然と向き合う中で、草が夜露を集めて畑の水分量を調整してくれるように、あらゆるものにはそれぞれ役割があり、それらと上手に付き合っていくことの重要性に気が付きました。同時に、このことは「福祉事業に通ずるものがある」と、宮中さんは話します。

この取り組み事例をもって、宮中さんは、社会福祉分野で熱い思いを持って仕事をする人が集う、“社会福祉HERO'S TOKYO 2019”というイベントに参加。全国各地からの応募者の中から複数回の選考を勝ち残り、全国で7人しかいない“社会福祉HERO”に認定されました。宮中さんを含む7人の社会福祉HEROは、12月10日に東京で開催されたプレゼン大会に出場。惜しくも最優秀賞は逃しましたが、「全国に自分たちの取り組みを知ってもらい、仲間を増やすという目標に向かって一歩前進できた」と手ごたえを感じていました。



宮中 経助さん
(40歳、輪島市門前町)

姉妹都市 交信

姉妹都市「群馬県・藤岡市」
からのお手紙です。

羽咋市の皆さま、明けましておめでとうございます。令和の時代、最初の年明けを心からお喜び申し上げます。

羽咋市と藤岡市は昭和61年に姉妹都市提携を結んで以来、幅広い分野で市民交流を重ねてまいりました。

旧年は山辺市長をはじめ羽咋市の皆さまには藤岡まつりや土師神社の流鏑馬などの伝統行事に足を
お運びいただきました。

新年のあいさつ 藤岡市長 新井雅博

また本市からは藤岡市文化協会美術部会が羽咋市を訪れ、美しい千里浜の景色などに創作意欲をかき立てられました。

令和の新時代も引き続き交流を深めていければと存じます。

本年はいよいよ「花と緑のぐんまづくり2020in藤岡」の本番。四季を通して花を楽しめる藤岡をより一層「花と緑あふれる活力ある美しい地域」にするため、全力で取り組んでまいります。羽咋市の皆さまもぜひ会場にお越しいただき、多くのイベントを通じて明



本年もよろしく
お願い申し上げます

るく元気な藤岡・新しい藤岡を発見してください。

結びに両市の更なる発展と羽咋市の皆さまのご多幸をご祈念申し上げます。新年のあいさつとさせていただきます。

羽咋消防署からのお知らせ

お問い合わせ先

羽咋消防署 救急係・予防係(☎22-0089)

ヒートショックにご注意を！

☑ヒートショックをご存知ですか？

ヒートショックとは、急激な温度変化によって血圧や脈拍が変動して、血液がうまく循環せず脳や臓器などが酸素不足になってしまうことをいい、意識がなくなったり心筋梗塞になったりする恐れもあるとても危険な状態です。

誰にでも起こる可能性があります。特に起こりやすいのは体の弱い高齢者で、寒い冬場では発生率がさらに高くなります。



☑ヒートショックを予防するために

- 1 脱衣所にヒーターなどを置き、室内を暖めましょう。
- 2 入浴時、すぐに湯船に浸かるのではなく、掛け湯などを行い、温かい温度に慣れてから入浴しましょう。
- 3 水分をとらずに入浴すると、血流が悪くなるため、入浴前と入浴後は、水分補給をしっかりと行いましょう。
- 4 入浴前に浴槽のフタを開けたり、浴室全体にお湯をかけたりして温めましょう。

インフルエンザを予防しましょう

毎年秋から冬にかけては、インフルエンザが流行するシーズンです。インフルエンザは、高熱や関節の痛みなどの症状を伴い、人によっては重症化する恐れもありますので、これから流行の季節を迎える中、感染予防がとても大切です。



- 1 予防接種を受けましょう。
※予防接種を受けることにより、感染した場合も、症状の緩和が期待できます。
- 2 外出先から帰宅したときや食事前など、こまめにうがいと手洗いを行いましょう。
- 3 普段から十分な睡眠とバランスの良い食事を心がけ、免疫力を高めましょう。
- 4 加湿器などを使用し、適度な湿度を保ちましょう。
- 5 外出時には、なるべく人混みを避けましょう。

1月26日は文化財防火デー

1月26日は、法隆寺金堂壁画が焼損した日(昭和24年)に当たり、この日を「文化財防火デー」と定め、文化財に対する防火・防災意識の高揚を図ることを目的とし、全国的に文化財防火運動を展開しています。

羽咋市では、文化財建築物などを火災から守るため、気多大社、永光寺、妙成寺、豊財院の4カ所において、火災防ぎょ訓練を実施します。

みんなで守ろう文化財

昨年の10月31日に沖縄県の首里城で正殿を含む主要施設7棟が焼ける火災が発生しました。地元消防の調査によると、電気機器が原因で出火した可能性が高いとのことです。市内でも、電気こたつや扇風機から出火した事例があります。冬季になり暖房器具を使用する機会が増えますので今一度、電気配線や機器の点検をし、防火にご協力ください。



昨年1月の気多大社での訓練

広告欄

広告募集 (広報はくい)

掲載料金・規格

規格 1枠 縦4.5センチ×横8.5センチ

料金 1枠 月額11,000円

発行部数 9,200部

申込期限 発行月の前々月の25日まで

問い合わせ・申込み 秘書室広報広聴係(☎22-0771)

詳しくは、[広報はくい](#) [有料広告](#) [検索](#)

PRに
活用を

[近所で生活費が節約できる]ドラッグストア「ゲンキー」

オープニングスタッフ

大募集！！！！

3/5 OPEN

3/12 OPEN

[受付時間]

10:00~17:00

羽咋太田店

釜屋店

☎0120-314-440

GENKY
FOOD & DRUG

上下水道に関するお知らせ

1 水道水や蛇口の凍結にご注意を

真冬が続くと、水道管が凍結し破損しやすくなりますので、屋外の蛇口などに保温材を巻くなどして漏水に備えてください。

なお、蛇口を開いていないのに水道メーターのパイロット（こま）が回っている場合は、漏水の可能性あります。水道工事業者に修理などを依頼してください。



2 下水道に異物を流さないで！

水洗トイレに紙おむつなどの異物を流すと、汚水を送るポンプが詰まって動かなくなる事故が起きます。

ポンプが動かなくなると、マンホールから汚水が溢れ出すとともに、接続しているお客様のトイレや排水溝などに汚水が逆流してしまう場合があります。

異物や、水に溶けないものは下水道へ流さないようにしてください。

問い合わせ 市地域整備課
上下水道係（☎22-7193）

3 「上水道・下水道水量のお知らせ」に広告主募集

(1) 掲載位置 検針票の表面下段

(2) 規格 縦2.2センチ×横7.2センチ

(3) 掲載料 117,600円

※毎月、約9,800枚が広告として市内に配布されます

(4) 掲載期間 令和2年4月から12カ月間

(5) 申込期限 1月24日(金)まで

※応募が複数の場合は抽選となります。

問い合わせ 市地域整備課
企業経理係（☎22-7133）

掲載例

○□食 堂・はくい店

羽咋市旭町200番地

電話 0767-22-XXXX

FAX 0767-22-AAAA



広告欄

広 告 欄

病気の予防、養生に ・キョーレオピン
・レオピンファイブ

処方せん調剤 漢方相談

ヒラバ薬局

羽咋神社横

☎22-7788

FAX22-0586

小牧台の牡蠣炭火焼！ 昼食 11:00～
土・日・祝日は ご予約ください

令和2年3月31日まで 好評営業中！

ランチ牡蠣コース 3,500円(税別)
平日限定 お手軽牡蠣ランチ 2,700円(税別)

【ご宿泊】・石川県市町村職員共済組合「宿泊ご招待券」
・石川県市町村職員共済組合「指定保養所利用助成券」
の利用対象施設です。

ご予約・お問合せ **0767-66-1121** 七尾市中島町小牧井部55番地
国民宿舎能登小牧台

イベント Event

羽咋市消防出初式

分列行進や一斉放水が行われます。今年は、会場周辺を消防車両がパレードします。10時ごろまでコスモアイル羽咋駐車場で写真撮影や試乗も可能です（運転は不可）。

日時 1月11日(土) 9:00～

場所 すこやかセンター3Fホール、
羽咋体育館前、コスモアイル羽咋
間 市環境安全課 (☎22-7176)



図書館映画上映会

日時 1月13日(月・祝) 14:00～

作品 『怪盗グルーのミニオン大脱走』
(約90分)

場所 コスモアイル羽咋・小ホール
入場料 無料 申込み 不要
間 市立図書館 (☎22-9777)

市民わくわくアカデミー講演会

日時 1月18日(土) 14:00～15:30

場所 すこやかセンター3Fホール
演題 「～甲子園が教えてくれたもの～
野球人生50年」

講師 山下 智茂 氏

星稜高校野球部名誉監督

参加費 無料 申込み 不要

間 市市民活動支援センター
(☎22-9979)

募集 Invitation

県立七尾産業技術専門校 訓練生を追加募集

募集科名 普通課程 生産設備保全
科(8人)、自動車整備科(15人程度)
応募資格 高等学校以上の卒業見込
みの人、または卒業者(おおむね
35歳以下)

訓練期間 生産設備保全科(1年
間): 令和2年4月7日～令和3年
年3月15日、自動車整備科(2年
間): 令和2年4月7日～令和4年
3月15日

応募締切 1月17日(金)

間 応募方法など、詳しくは県立七
尾産業技術専門校(七尾市津向町)
(☎0767-52-3159) まで

お知らせ Information

税務署による決算・ 消費税軽減税率制度説明会

税務署では、正しい決算・申告をし
ていただくため、青色申告(事業所
得のある人)を対象として、決算の
仕方・決算書の作成などに関する説
明会を以下のとおり開催いたします。

日時 1月17日(金) 13:30～15:30

場所 羽咋すこやかセンター

講師 北陸税理士会七尾支部税理士

間 七尾税務署(☎0767-52-9336)

うつ病家族教室

うつ病と診断された人や、うつ病
と思われる人のご家族が、より良い
対応ができるよう、うつ病について
の知識や理解を深めるための家族教
室を実施します。

日時 1月21日(火) 13:30～15:30

場所 石川県能登中部保健福祉センター
2階ふれあいルーム(七尾市本府中町)

対象者 うつ病(躁うつ病を含む)と
診断された人の家族、うつ病(躁うつ
病を含む)と思われる方の家族など

講師 らいず訪問看護ステーション
精神科認定看護師 宮本 満寛 氏
間・間 石川県能登中部保健福祉セ
ンター 健康推進課 (☎0767-53-
2482)

ジョブカフェ出張相談

就職支援のプロフェッショナル、
キャリアコンサルタントが、個別相
談をはじめ、応募書類の書き方、面
接対策など一人ひとりにあったサー
ビスや情報を提供します。

日時 1月30日(木) 9:30～12:30

2月13日(木) 14:00～17:00

場所 羽咋市役所1階 101会議室

対象 就職や仕事の相談を希望する
学生および35歳未満の人

※再就職を目指す女性は年齢制限が
ありません

※相談無料・要予約(予約なしの場合
はお待ちいただくことがあります)

間・間 ジョブカフェ石川能登サテライト
(☎0767-53-7070)

広告欄

不動産のことなら
信用第一の

株式会社 いなむら

羽咋市千里浜町ハ5-2
TEL 0767-22-0634
石川県知事免許(2)3814号

相談、調査、見積、査定など無料で
承っております。
お気軽にご相談下さい。

いなむら不動産

検索



●市役所の連絡先
(代表: 22-1111)

健康福祉課
・ 援護係 22-3939
・ 子育て支援係 22-1114
地域包括ケア推進室
・ 介護高齢者係 22-5314
・ 地域包括支援センター 22-0202

市民窓口課
・ 市民窓口係 22-5940 (市民窓口・戸籍)
・ 国保年金医療係 22-7194
(国民年金・国民健康保険・後期医療)

令和元年度 石川県ふぐ処理 資格者試験準備講習会

石川県では平成18年にふぐ条例が施行され免許制となりました。これに伴い、受験者を対象とした事前準備講習会を開催します。

日時 1月21日(火)

・実技 9:00～12:00

・学科 13:00～17:00

場所 金沢勤労者プラザ(北安江)

受講料 29,500円(テキスト代含む)

定員 26人

※定員になり次第、締め切ります。

申込方法 申込書に受講料を添えて(公社)石川県調理師会まで送付してください。

※申込書は(公社)石川県調理師会または県薬事衛生課、最寄りの保健福祉センターにあります。

申・問 (公社)石川県調理師会
(☎076-236-2012)

県内一斉 司法書士・税理士 による相続遺言無料相談会

日時 1月26日(日) 13:00～16:00

場所 コスモアイル羽咋

※当日は、電話による相談も受け付けます。

【当日専用ダイヤル】

☎076-291-0099(10:00～16:00)

問 石川県司法書士会

(☎076-291-7070)

2020年農林業センサスにご協力ください

令和2年2月1日現在で、全国一斉に“農林業の国勢調査”といわれる「2020年農林業センサス」が実施されます。

この調査は、今後の農林業の政策に役立てるための極めて大切な調査で、5年ごとに実施されています。

令和2年1月中旬から農林業を営んでいる皆様のところに調査員が訪問して、調査票に農林業の経営状況などの記入をお願いしますので、ご協力をお願いします。



問い合わせ 市企画財政課・企画統計係 (☎22-7162)

ハローワーク羽咋からのお知らせ

謹んで新年のお慶びを申し上げます。本年も、ハローワーク羽咋は、皆さまの「働く」ことへの支援を行っていきます。

お仕事探しをされている皆さまのために、ハローワーク羽咋では、さまざまな求人公開し、会社への紹介を行っています。そのほかにも、介護や育児で会社を休業されている人への「介護休業給付」や「育児休業給付」、スキルアップを目指す人への「教育訓練給付」など、現在お勤めされている人が安心して勤め続けていけるような制度も運用しています。

■石川労働局「ハローワーク羽咋」のホームページもご覧ください！

★「週刊求人情報」が閲覧できます！

★「面接会」「セミナー」など各種イベント情報をご案内しています！

【https://isite.mhlw.go.jp/ishikawa-roudoukyoku/hw/hw_hakui.html】

求人や就職について、わからないことがあったり、悩んだりしたときには、お気軽にハローワーク羽咋までご相談ください



お問い合わせ ハローワーク羽咋 (☎22-1241)

広 告 欄

木梨・米田法律事務所

〒920-0912 金沢市大手町7番34号
電話(076)222-2820 F A X (076)222-2672

弁護士 木梨 松嗣

弁護士 米田 弘幸

お客様にご満足いただける 「品質」「価格」



税務課
・収納係 22-1113
・課税係(資産税) 22-6901
(住民税) 22-7130

会計課
環境安全課 22-7165
22-7137
商工観光課 22-1118
がんばる羽咋創生推進室 22-7192

6次産業創生室 22-5941
農林水産課 22-1116
・農業委員会 22-1117

20歳になったら国民年金

～新成人の皆さまへ～

国民年金は老後やいざというときの生活を、現役世代みんなでささようという考えで作られた仕組みで、20歳以上60歳未満の人は加入が義務付けられています。

20歳になったら、国民年金加入のお知らせが届きますので納め忘れないようにしてください。

公的年金には、国民年金・厚生年金などの年金があり、このうち国民年金は、原則65歳から基礎年金が支給されるようになっています。また、会社などにお勤めの人は、同時に厚生年金にも加入することになり、老齢基礎年金に老齢厚生年金が上乗せされた金額が受けられます。

1 国民年金は国が責任をもって運営しています。

国民年金の2分の1が国庫負担です。経済情勢に左右されず、その実質価値が保証されます。

2 生涯年金が受けられます。

国民年金には、老後の生活の基礎となり、生涯年金が受け取れる「老齢基礎年金」があります。

3 老後の年金だけではありません。

国民年金加入中に事故や病気で障害が残った場合は「障害基礎年金」が支給されます。また、死亡したときには生計をともにした家族に「遺族基礎年金」が支給されます。

4 税制上も有利です。

納めた年金保険料は、全額が社会保険料控除の対象になります。

問い合わせ 七尾年金事務所 (☎0767-53-6511)
市市民窓口課・国保年金医療係 (☎22-7194)

羽咋市成人式

日時 1月12日(日)
【交歓会】11:00～
【式典】13:00～

場所 コスモアイル羽咋
問 市生涯学習課 (☎22-9331)



人口の動き

■人口 21,364人(－47人)
□男性 10,139人(－20人)
□女性 11,225人(－27人)
■世帯数 8,537世帯(－11世帯)
*令和元年12月1日現在
()内は前月比
※外国人住民を含む
【11月中の人口動態】
□出生 9人
□死亡 20人
□転入など 20人
□転出など 56人

地域安全ニュース

～1月10日は110番の日～

事件や事故が発生したとき、頼りになるのは素早い通報や目撃情報です。もし、事件や事故に遭ってしまった場合は、落ち着いて110番しましょう。

110番は、緊急の事件・事故の電話です。
あててない相談については、警察安全相談#9110または羽咋警察署 (☎22-0110) か最寄りの交番、駐在所に相談ください。

- 何があったか
- いつあったか
- どこであったか
- 犯人は？
- 今の様子
- あなたは？

110番通報のポイント

「事件・事故を見た」など
何時ごろのことか
住所・目印になる建物など
性別・年齢・身長体格・服装・逃走方向・車のナンバーなど
被害状況・事故の様子など
事件・事故との関係など



広告欄

事前相談・事前見積

元気なうちに考えておこうか、終活のことも…

そうお考えの方、『事前相談』をご利用下さい

「全日本葬祭業協同組合連合会」「if共済会」加盟店 24時間年中無休
セレモニー会館 **コスモ** (0767) 22-8882
羽咋市新保町下78番地1

逝く思い・・・
こころ尽くして



●市役所の連絡先
(代表：22-1111)

地域整備課
・施設管理係 22-1119
・都市計画係 22-9645
・道路建設係 22-9645
・企業経理係 22-7133
・上下水道建設係 22-7193
・上下水道管理係 22-7193

企画財政課 22-7162
総務課 22-7161
秘書室 22-0771
監査委員事務局 22-7167

選挙管理委員会 22-7191
学校教育課 22-7131
生涯学習課 22-9331
文化財室 22-7158

年末年始のごみの収集日

可燃ごみ

■12月30日(月)が最後で、1月6日(月)が最初

川原町、旭町、大川町、釜屋町、西釜屋町、
栗ノ保地区、越路野地区、鹿島路町

■12月29日(日)に特別収集し、1月7日(火)が最初

本町、中央町、南中央町、的場町、東的場町、
千里浜地区、邑知地区、余喜地区
(12月31日(火)の収集が休みのため)

■12月28日(土)が最後で、1月4日(土)が最初

東川原町、松ヶ下町、柳橋町、鶴多町、御坊山町、
島出町、富永地区、一ノ宮地区、上甘田地区

資源ごみの特別収集

■1月4日(土)

本町、千里浜地区
(1月2日(木)の収集が休みのため)

■1月6日(月)

飯山町、宇土野町、白瀬町、上白瀬町、千代町、
福水町、中川町、神子原町、千石町、菅池町
(1月1日(水)の収集が休みのため)

■1月6日(月)

島出町、鹿島路町、千路町、柳田町、上中山町
(1月3日(金)の収集が休みのため)



※雪が降った場合、ごみステーション周辺や路地の積雪について、町会の皆さんで除雪作業にご協力をお願いします。

問い合わせ 市環境安全課・環境資源係 (☎22-7137)

“建設リサイクル”にご協力を

建設産業では、建設リサイクル法に基づき、再生資材として利用できる特定の建設廃棄物（コンクリート塊やアスファルト塊、木材など）の「分別解体」と「リサイクル」を積極的に推進しています。

しかし、一方では依然として建設廃棄物の不法投棄が見受けられます。

公共工事に限らず、一般家屋の解体などの際には、業者に適正な分別解体・再資源化を促すなど、市民の皆さんにおかれても、建設リサイクルの推進にご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ 市地域整備課 (☎22-1119)

市民文芸

羽咋川柳社

花いっぱい嫁が咲かせて楽しいな

便利さに慣れ低下する思考力

湯を掃除だけでもてなす食文化

赤トンボ頼も和らぐ野の仏

水音がなくて川が大あばれ

転ぶなと言われて余計転びそう

収めるか捨てるか迷う古写真

温暖化もどるにもどれぬ罪深さ

松田久美子

宮地弥栄子

今井メリー

田多 富子

平内ソトエ

林 延子

金田彩友子

小倉 峰子

広告欄

5000人の息吹をこの町に！

4人に1人が「この町が好き」と声に出すだけ。

それを毎日、繰り返し。好きなところを認めあい
みんなでつくる羽咋の魅力。

たったこれだけ、目標は1人がひと増やすこと。
さあ、今日から始めましょう。



住まいと土地の総合案内所／不動産コンサルティング
心の通うまちづくり

みらい都志開発 有限会社

羽咋市石野町ニ107 (coco壺番屋さん向い)
ホームページ <http://www.mirai-toshi.jp/>
TEL(0767) 22-1537



いつまでも元気で過ごせるように、通いの場に参加してみませんか？

市内各地には通いの場があります。体操を中心に行っているところ、談話を楽しんでいるところ、頭の体操や趣味や簡単な工作をしているところなど、それぞれに工夫して取り組まれています。

参加を希望される人は、市地域包括ケア推進室までお問い合わせください。

<住民主体の介護予防活動を紹介します>

【はつらつ元気会】

毎週月曜日 9:30～11:00 福水町会館にて

3年前、高齢者が歩いて行ける場所に集える場があったらいいとの思いで、地元の有志で始めました。高齢の人も車いすの人も地域の活動に参加できるようにと、段差解消やトイレの改修工事などを行い、車いすの人も継続して参加しています。参加者は、はつらつ体操や手遊び、脳トレなどをするほか、練習を重ねているハンドベル演奏は昨年舞台発表をしています。参加者のひとりは、「毎週この会がある日は朝から予定にあわせて準備をするので生活にメリハリができる」と話され、皆さんとても楽しんでいる様子がうかがえました。



【支えあいの家じんしろ】

毎週月曜日 9:00～12:00 毎週水・金曜日 13:00～15:00

第2・4木曜日 13:00～14:00 旭町支えあいの家じんしろにて

毎週月・水・金曜日は、健康教室や介護予防教室、趣味の会、第2・4木曜日は、はつらつ体操などが行われています。趣味の会では、体操でウォーミングアップ、ちりめん細工などの手芸を楽しみ、お茶タイムとなります。参加者やボランティアが、講師やお茶の準備、創作活動の手助けをし、自然な支え合いがされています。また、訪問した日は歯と口の健康教室が開催されており、効果的なお口の手入れ方法を学ばれていました。参加者の皆さんは、元気であるために口の健康の大切さを改めて実感していました。

～あなたの地域でも通いの場を作りませんか。ご相談に乗ります～

市地域包括ケア推進室 羽咋市役所1階8番窓口（平日8時30分～17時15分）（☎22-0202）

後期高齢者医療保険料

「口座振替納付済通知書」は送付しておりません

羽咋市の後期高齢者医療保険では、省資源化の推進や経費削減などの理由により、保険料を口座振替で納めている方に対して、「口座振替納付済通知書」を送付しておりません。

口座振替での納付額については、お手数ですが、金融機関の通帳記帳によりご確認ください。

なお、確定申告をする際に、社会保険料控除として後期高齢者医療保険料の納付額を確認したい場合には、市市民窓口課④番窓口までお問い合わせください。「納付確認書」を無料で交付します。

※申告に納付確認書を添付する必要はありません。

問い合わせ 市市民窓口課・国保年金医療係 ④番窓口（☎22-7194）

羽咋の縁結び

セミナー参加者は、1月26日(日)と2月23日(日)に開催予定の
婚活イベントに優先的に参加できます

恋愛力アップセミナー

開催日 第1回：1月18日(土)、第2回：2月16日(日)

会場 羽咋勤労者総合福祉センター2F会議室
(千里浜町カ1-20)

対象 25歳以上の独身男女 各20人

※応募多数の場合、羽咋市民・移住希望者を優先



女性向けセミナー

時刻	内容
8:45~	受付開始
9:00~10:30	メイクアップ講座 講師：Hair&make coeur オーナー 幸田 恵 氏
10:30~10:40	休憩
10:40~12:00	さっちゃんと一緒に考える 「ライフプラン講座」 講師：フリーアナウンサー 重原 佐千子 氏

男性向けセミナー

時刻	内容
13:15~	受付開始
13:30~14:30	恋愛力スキルアップ講座① 講師：トータルマリアージュサポート
14:30~14:40	休憩
14:40~15:50	恋愛力スキルアップ講座② 講師：トータルマリアージュサポート
15:50~16:00	休憩
16:00~17:00	ファッション・コーディネート講座 講師：洋服の青山

詳細・申込み フィオーレパーティ事務局 (☎050-3539-3838)
受付 10:00~20:00 (水曜除く)

婚活イベント「恋する羽咋」

～スピリチュアルな体験で縁を深める羽咋の旅～



日時 1月26日(日)

10:00~17:00

参加費 男性 3,000円

女性 2,000円

対象 25歳以上の独身男女

各20人

(男性は、羽咋市在住または移住希望の方)

申込締切 定員に達し次第締め切り

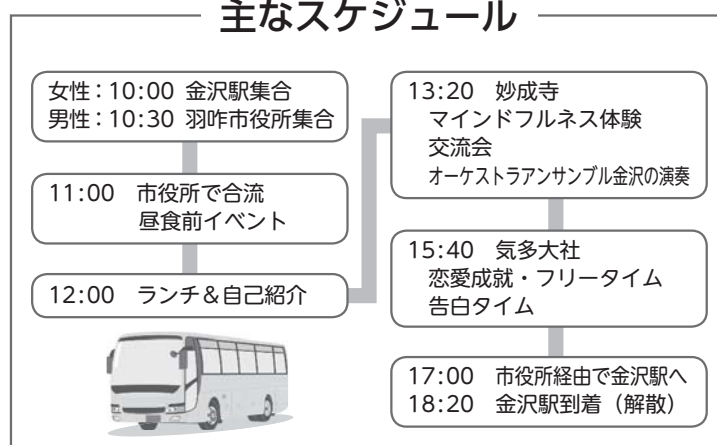
問い合わせ・申込み

(株)日本旅行 金沢支店

担当：野口 (☎076-293-6841)

受付 9:30~17:30 (土日祝除く)

主なスケジュール



※詳細な情報や申込手続きは、
WEBでもご確認いただけます。
<https://va.apollon.nta.co.jp/musubi/>



まちかど探検隊!!

☎22-0771

市役所秘書室
広報広聴係

中屋信枝さんが厚生労働大臣表彰を受賞

11月22日、こすもす保育園の中屋園長が、厚生労働大臣表彰を受賞しました。37年の長きにわたり社会福祉事業に従事されたことが評価されたものです。

中屋さんは12月9日に市役所を訪れ山辺市長に受賞を報告し、これまでの取り組みを振り返るとともに、これからの保育事業のあり方などを語りました。また、受賞については、「家族はもとより、地域の方、市健康福祉課など、いろいろな方から支援をいただいたおかげであり、自分だけの力ではない。皆さまに感謝している」と話されました。



表彰を受けた中屋園長（左）



つきたてのお餅を食べる園児

白百合幼稚園もちつき会

11月30日、白百合幼稚園で、もちつき会が行われ、園児ら約70人が参加しました。

まず父親が手本として餅をつくると、園児らは「がんばれー！がんばれー！」と声を合わせて応援。続いて園児らがひとりずつ杵を持ち、重たそうにしながらもしっかりと臼を狙って餅をつきました。

お餅はあんこ餅ときなこ餅にして食べ、園児らは自分たちでついたお餅をおいしそうに頬張っていました。

羽咋市公民館研究集会

11月30日、コスモアイル羽咋で公民館研究集会が開催されました。

集会では、公民館活動に尽力された方々15人へ感謝状が贈呈されました。また、富永公民館からは『地域活性化の取り組み』、邑知公民館神子原分館からは『移住者から見た羽咋市と公民館事業』と題し、活動事例発表が行われました。

表彰を受けた方々 ※敬称略、()内は所属公民館

橋場浩和(粟ノ保)、清水久範(余喜)、岡田浩之(千里浜)、稲村香織(同)、吉野廣信(同)、上井忠彦(富永)、釜井義和(余喜)、服部平八(同)、中村昭次(同)、山崎久美子(一ノ宮)、岩城実(上甘田)、沢田弘子(同)、千崎真知子(同)、谷野春夫(同)、濱部暁子(同)



発表を行う富永公民館(左上)と邑知公民館神子原分館(右下)

100歳おめでとうございます



お祝いを受けた中井さん（左）

中井 みどりさん（千代町）

11月20日に100歳の誕生日を迎えた中井さん。
同日に金沢市の特別養護老人ホームで、市からお祝いの花束と記念品が贈られました。

長生きの秘訣を聞くと、中井さんは「食べ物の好き嫌いをせず、一生懸命田んぼと畑をすること」と話してくれました。また、これからの目標を尋ねると、「目標を立てると神経を使うので、自然に、なるがまま暮らしたい」と答えてくれました。

加藤 準二さん（島出町）

12月1日に100歳の誕生日を迎えた加藤さん。

12月3日に山辺市長から花束と記念品が贈られました。加藤さんは、「自分でもびっくりしている。施設では美味しいごはんが食べられ友だちもできて、日々楽しく健康に過ごせている。先祖に感謝したい」と話してくれました。

加藤さんは囲碁初段を有しており、時間があるときには施設の仲間と囲碁を楽しんでいるとのこと。



お祝いを受けた加藤さん（左から3人目）

全国中学生人権作文コンテスト 入賞者

県内中学校83校から応募総数13,260作品が寄せられた、全国中学生人権作文コンテスト石川県大会（法務省、全国人権擁護委員連合会 主催）で、羽咋中の生徒5人、邑知中の生徒3人が入賞しました。

■石川県大会 特別優秀賞

「共に生きる」
宮 崎 千 鈴
(羽咋中 3 年)



■七尾人権擁護委員協議会審査会

金沢地方法務局七尾支局長・七尾人権擁護委員協議会長賞

「障害者の気持ち」
辰 尾 莉 沙
(羽咋中 1 年)



「助け合って」
酒 井 佳 純
(羽咋中 1 年)



「私と障害者」
濱 田 咲
(邑知中 1 年)



「一選手としての思い」
山 出 愛 実
(邑知中 3 年)



■石川県大会 入選

「差別と偏見のない世界へ」
岩 本 緩 音
(羽咋中 3 年)



■七尾人権擁護委員協議会審査会 奨励賞

「みんな同じ人間なのに」
小 原 亜 衣
(羽咋中 1 年)



「私の祖母と高齢者問題」
岡 田 朋 己
(邑知中 1 年)



市=市役所

■問い合わせ

市役所代表電話(☎22-1111)



1月の休日当番医

(午前9時～正午：事前連絡必要)

※医療機関および診療時間が変更となる場合もあります。当日の新聞などでご確認ください。

※休日に診療した場合は、休日料金が加算されます。

1日(水・祝)

岡田医院 (内科)

志賀町富来領家町 ☎42-1921

疋島クリニック(外科・胃腸科・内科)

羽咋市旭町 ☎22-1205

【小児】公立能登総合病院

七尾市藤橋町 ☎0767-52-6611

2日(木)

岩脇医院 (耳鼻咽喉科)

羽咋市の場町 ☎22-0131

加藤病院 (内科)

志賀町高浜町 ☎32-1251

【小児】恵寿総合病院

七尾市富岡町 ☎0767-52-3211

3日(金)

松柳医院 (内科)

羽咋市島出町 ☎22-0011

おおの整形外科クリニック

羽咋市鶴多町 ☎22-8858

【小児】公立能登総合病院

七尾市藤橋町 ☎0767-52-6611

5日(日)

西村内科胃腸科クリニック

宝達志水町今浜 ☎28-2033

四蔵医院 (内科)

志賀町仏木 ☎37-1030

【小児】さはらファミリークリニック

七尾市石崎町 ☎0767-62-3765

日 時	行 事 名	場 所	担 当
1/4 (土) 13:30～	親子映画上映会	ユーフォリア千里浜	図書館
4(土)～ 9:30～18:00	「本の福袋【限定100袋】」開始！ ※無くなり次第終了です	図書館内	図書館
6 (月) 10:00～11:00	シルバー人材センター入会者説明会	羽咋勤労者総合福祉センター	シルバー人材センター
8 (水) 10:00～11:00	シルバー人材センター入会者説明会	羽咋勤労者総合福祉センター	シルバー人材センター
11 (土)	9:00～ 羽咋市消防出初式	羽咋すこやかセンターほか	環境安全課
	10:00～11:00 わくわくおはなし会	図書館内	図書館
	13:30～ 親子映画上映会	ユーフォリア千里浜	図書館
12 (日)	11:00～ 市成人式 交歓会	コスモアイル羽咋	生涯学習課
	13:00～ 市成人式 式典	コスモアイル羽咋	生涯学習課
13 (月) 14:00～15:30	図書館の映画上映会 『怪盗グルーのミニオン大脱走』(約90分)	コスモアイル羽咋	図書館
15 (水)	10:00～11:00 シルバー人材センター入会者説明会	羽咋勤労者総合福祉センター	シルバー人材センター
	12:45～ 3歳児健診	羽咋すこやかセンター	健康福祉課
	13:30～16:00 総合相談 (登記相談)	市 101会議室	市民窓口課
	13:30～16:00 総合相談 (行政相談)	市 市民相談室	市民窓口課
	13:30～16:00 総合相談 (心配ごと相談、人権相談)	市 203会議室	市民窓口課

12日(日)

いがわ内科クリニック

羽咋市鶴多町 ☎22-7800

志賀クリニック (内科)

志賀町高浜町 ☎32-5307

【小児】公立羽咋病院

羽咋市の場町 ☎22-1220

13日(月・祝)

保志場内科クリニック

羽咋市の場町 ☎22-0807

ひよりクリニック(内科・外科)

志賀町富来地頭町 ☎42-2300

【小児】国立病院機構七尾病院

七尾市松百町 ☎0767-53-1890

19日(日)

いけの整形外科

羽咋市南中央町 ☎22-0254

河崎医院 (外科・胃腸科・内科)

志賀町高浜町 ☎32-0019

【小児】恵寿総合病院

七尾市富岡町 ☎0767-52-3211

26日(日)

前川医院 (内科)

羽咋市酒井町 ☎26-0210

池野整形外科耳鼻咽喉科医院

志賀町高浜町 ☎32-0040

【小児】公立能登総合病院

七尾市藤橋町 ☎0767-52-6611

日 時	行 事 名	場 所	担 当
16 (木)	10:00～ 心のケアサポート	羽咋すこやかセンター	健康福祉課
	10:00～ 14:00 健康福祉総合相談	老人福祉センター	社会福祉協議会
	12:45～ 1歳6か月児健診	羽咋すこやかセンター	健康福祉課
18 (土)	13:30～ 親子映画上映会	ユーフォリア千里浜	図書館
	16:00～ 羽咋市体育協会 令和元年最優秀選手賞等表彰式	コスモアイル羽咋	生涯学習課
	18:00～ 令和2年羽咋市体育協会新年互礼会	休暇村	生涯学習課
19 (日)	14:00～ 16:00 ベビーセミナー	羽咋すこやかセンター	健康福祉課
22 (水)	10:00～ 11:00 シルバー人材センター入会者説明会	羽咋勤労者総合福祉センター	シルバー人材センター
	14:00～ 15:30 栄養・運動教室	羽咋すこやかセンター	健康福祉課
25 (土)	9:00～ のどぐろ祭り(～26日)	道の駅のと千里浜	道の駅のと千里浜
	13:30～ 羽咋市少年少女発明クラブ レゴロボットプログラミング①	コスモアイル羽咋	生涯学習課
	13:30～ 親子映画上映会	ユーフォリア千里浜	図書館
27 (月)	11:00～ 11:30 よちよちおはなし会	コスモアイル羽咋	図書館
28 (火)	13:00～ 4か月児健診	羽咋すこやかセンター	健康福祉課
29 (水)	10:00～ 11:00 シルバー人材センター入会者説明会	羽咋勤労者総合福祉センター	シルバー人材センター
	10:00～ すくすく相談	羽咋すこやかセンター	健康福祉課

工事の発注状況 (予定価格：1千万円以上) 11月分

- ◆地域商社機能拠点施設整備工事(建築工事)
(2,233万円、小倉建設(株))
 - ◆地域商社機能拠点施設整備工事(機械設備工事)
(985万円、(株)三和設備工業)
- *入札結果は、市のホームページで公開しているほか、どなたでも市企画財政課(☎22-7162)で閲覧できます。

今月の納税

納期限 1月31日(金)
市県民税 4期
国民健康保険税 7期
※市税の納付は便利な口座振替で
問 市税務課・収納係(☎22-1113)

歴史民俗資料館 臨時休館のお知らせ

企画展準備作業のため臨時休館します。
期間 1月20日(月)～31日(金)
問 歴史民俗資料館(☎22-5998)



羽咋市からの情報として、1市3町の広報紙に、「婚活イベント『恋する羽咋』」を紹介しました。

七尾市

ちょっこし大人なクイズラリー

のと里山里海ミュージアムでクイズ(全50問)に挑戦しませんか? ヒントは解説文の中に。所要時間は約1時間。全問正解者にはプレゼントをご用意。

開催日時 3月31日(火)まで9:00～17:00

※プレゼントの在庫が無くなり次第、イベント終了

休館日 毎週火曜日(祝日の場合は開館)、12月29日(日)～令和2年1月3日(金)

参加対象 中学生以上

参加費 無料 ※入館料も無料

問 のと里山里海ミュージアム(☎0767-57-5100)

志賀町

志賀町 生涯学習フェア

日時 2月24日(月・振)
9:00～12:00

場所 志賀町文化ホール

内容 グループ教室の活動発表会
小中高生の意見発表会

問 志賀町 生涯学習課(☎0767-32-9350)

宝達志水町

国指定重要文化財 喜多家

茅葺の重厚な門構えを残す表門や主屋、道具倉などが説明付きで見学できます。

開館時間 9:00～16:45(入館は16:00まで)
(12月～2月の入館は15:00まで)

休館日 毎週火曜日(祝日の場合は翌日)

入館料 一般500円・小中学生200円

問 宝達志水町 生涯学習課文化財室
(☎0767-28-5180)

中能登町

なかのとふれあい コンサート2020

中能登中学校をはじめとした、近隣の中学校・高校の吹奏楽部や一般の吹奏楽団による演奏会です。参加者全員による迫力の全体演奏も見どころの一つです。

日時 3月1日(日) 開場12:30 開演13:00

場所 ラピア鹿島 アイリスホール(井田)

入場料 無料

問 中能登町 生涯学習課(☎0767-76-1900)

NODOGURO Festival in Michinoeki Noto-Chirihama



のどぐろ祭り

のどぐろ尽くしの2日間♥

令和2年
朝9時開始

1月25日±26日

各回限定100個

ふるまい寿司 両日11時・13時〜 / ふるまい鍋 両日9時半・14時半〜

(先着順なくなり次第終了)

協賛: ちりはまホテルゆ華

レストラン特製
のどぐろ
御飯

ホテルゆ華
まるごと姿焼き
のどぐろ弁当
一夜干し

ベーカリー特製
のどぐろ
ピザ

のどぐろ商品
1/25 新鮮魚市
紅はるか焼芋

道の駅 のと千里浜 石川県羽咋市千里浜町タ1番地62 お問い合わせ: ☎ 0767-22-3891



遺跡編

貴重な出土銅鏡 弥生の鏡と祈り



吉崎・次場遺跡出土
「仿製内行花文鏡」
どうきよう

史跡吉崎・次場遺跡では、弥生時代後期の銅鏡が出土しています。県内でも「弥生の鏡」が出土した遺跡は数少なく、能登では唯一の事例です。「内行花文鏡」という国内産の小型鏡で、その文様のルーツは中国の銅鏡にさかのぼります。大陸から北九州、山陰を経て、文様が模倣・簡略化されながら、北陸の羽咋まで伝わったと考えられています。青銅器の祭器を持つ集落は北陸地域でも限られており、吉崎・次場遺跡が、能登の弥生文化の拠点となる集落であったことを伝えています。

銅鏡は、神への祈りに使用された祭器です。現在も市内の各集落で春・秋の祭礼が行われているように、羽咋の弥生ムラでも、この鏡を用いて稲作の祈りや感謝の祭りが行われていたことが想像できます。

編集後記

皆さま、明けましておめでとうございます。
ご家族が帰省し、あたたかいお正月を迎えた方も多いのではないのでしょうか。私も進学・就職で地元を離れ、実家に寄る機会がかなり少なくなりましたが、お盆と正月には必ず顔を出すようにしています。

さて、今月号の「らぶはくい人」(15頁)では、農福連携に取り組む宮中さん取材させていただきました。広報の仕事に就いてから、今まであまり関わりのなかった、さまざまな業種の方々とお話しさせていただき、勉強になっています。

広報担当になって初めての編集後記でも書きましたが、これからも人との出会いを大切に、今後の業務や人生の糧にしていきたいと思います。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

(谷村)



自治体広報紙配信アプリ
「マチイロ」インストール
はこちら マチイロ



広報はくいは、再生紙と植物油インクを使用しています。
羽咋市は、環境保全活動を積極的に推進しています。

